

コース 9 すわとうげ 諏訪峠

リーダー CL S/Y SL S/O
 実施日 平成20年 5月11日(日) 天候 曇り
 参加者 11(男性 5 女性 6)
 グレード A上

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅		8:38	快速列車
三川駅	9:17	9:20	定期バス
細越	9:35		徒歩
行地	10:20		徒歩
一里塚	10:40		徒歩 集合写真
中の茶屋跡	11:10	11:20	小休憩
石畳	12:10	12:50	昼食 集合写真
諏訪峠	13:10		徒歩
清川温泉	14:30	15:30	徒歩
津川駅	15:55	16:07	普通列車
新津駅	17:06		

山行等概要(幹事のコメント)

- ・ どんよりした曇りであったが、雨に合わず、暑くもなく、とても快適な山行が出来た。
- ・ 今回の参加者は11名で2班に分かれ、全員に対する指示、徹底がスムーズに出来た。
- ・ 一里塚は2ヶ所あったがまだ昔の面影を残していた。
- ・ 途中日当たりの良い道路端にワラビがだいぶ生えていた。
- ・ 殿様街道は工事用道路で分断されているところが多く、少し残念であった。
- ・ 津川温泉は肌がすべすべになるととても良い温泉でした。



一里塚にて

「諏訪峠に参加して」

(691) K/K

新緑、電車、温泉に惹かれて参加した諏訪峠

雨の降り出しそうな肌寒い日でした。参加者11名、少し淋しいかなと思いましたが、皆さん元気が良く、笑いにおしゃべりとても楽しい一行でした。標高500メートル程のゆるやかな登り、林道は杉などの落葉で埋まり地面はほとんど見えず。足にはとても良いクッションになり疲れ知らず。日当たりの良い所では、笹の新芽とワラビ「団体行動だよー！」と言われながらも、しばしの間ワラビ取りに夢中になり、その楽しさも満喫しました。道中花はほとんど見られず。曲がりくねった路の右側は新緑の山、左斜面は手入れの行き届いた大木の杉林が続き、どこかでウグイスがさえずり、あまり見かけない不思議な光景でした。山頂まで10分位の所に見事なブナの大木があり、雲の隙間からの日差しに山と谷間の緑が映えて、とても印象的で唯一ここだけが見晴らしの良い所でした。

江戸時代、新発田、村上藩の殿様は6, 70人ももの行列をなして「下に一、下に」とかけ声をかけ、参勤交代で華やかな大名行列がこの街道を往来したとの事。峠の途中に一对の一里塚があり、旅人は道中の目安にしたり、また憩いの場所でした。また中ノ茶屋跡があり、当時は街道を行きか交う旅人で賑わい、石畳の殿様街道を籠に乗った殿様が往来した。そんな事を想像しながら歩いた諏訪峠でした。

何より楽しみにしていた清川温泉お肌つるりと生ビールそしてワラビのお土産、雨に降られる事もなく楽しい山行でした。



石畳にて